

PTR3 説明資料（簡易版）

項目	ページ
1. プレクストークポータブルレコーダーPTR3 の特徴	2 （必須説明項目）
2. キー、端子の配置（すっきりカバー装着時）	3 （必須説明項目）
3. バッテリーを長持ちさせる方法	4 （必須説明項目）
4. CD の装着方法	4 （必須説明項目）
5. 再生の基本操作	5 （必須説明項目）
6. 頭出しの操作	5
7. タイトルの選択方法	6
8. その他の便利な機能（すっきりカバー装着時）	6
9. すっきりカバーを外す・装着する方法	6
10. 頭出しの操作 2（すっきりカバーを外して使用）	8
11. 便利な機能 2（すっきりカバーを外して使用）	8
12. バックアップ（すっきりカバーを外して使用）	8
13. 録音（すっきりカバーを外して使用）	9
14. インターネット接続の設定（すっきりカバーを外して使用）	9
15. サピエの接続設定（すっきりカバーを外して使用）	10
16. サピエの使い方（すっきりカバーを外して使用）	10
17. PTR3 用お楽しみ機能追加オプション	12
18. 文字入力キーの割り当て	13

※この説明資料は「PTR3 取扱説明書」を要約したものです。初期説明、サポート用としてご利用ください。
詳細な説明は取扱説明書にてご確認ください。

プレクストークお問い合わせ窓口
電話番号：050-5804-1177

1. プレクストークポータブルレコーダーPTR3 の特徴

◆ PTR3 について

1. プレクストークポータブルレコーダーPTR3
2. 点字図書館で借りるデイジーを再生する読書機
3. 85,000 円（非課税） 日常生活用具候補品

◆ サピエのデイジーオンラインに対応

1. 卓上型の機器で初めてサピエのデイジーオンラインに対応。
2. ご自宅のインターネットに LAN ケーブルや無線 LAN を通じて接続。
3. 利用者様ご自身がいつでも、待たずに、自分でお気に入りのデイジー図書を選んで聴くことが可能。

◆ 自宅でデイジーを楽しむ卓上型録音読書機

1. 大音量、高音質の内蔵スピーカーを搭載。（定格出力 PTR2：0.15W→PTR3：1.6W）
2. 使いやすい操作性と音声ガイド。
3. 再生に必要なキーだけを使える「すっきりカバー」を標準装備。初心者でも安心して利用可能。
4. 持ち運び用のハンドルを装備。
5. 高音質のテキスト読み上げ機能を搭載し、図書館で借りられるすべてのデイジー図書に対応。

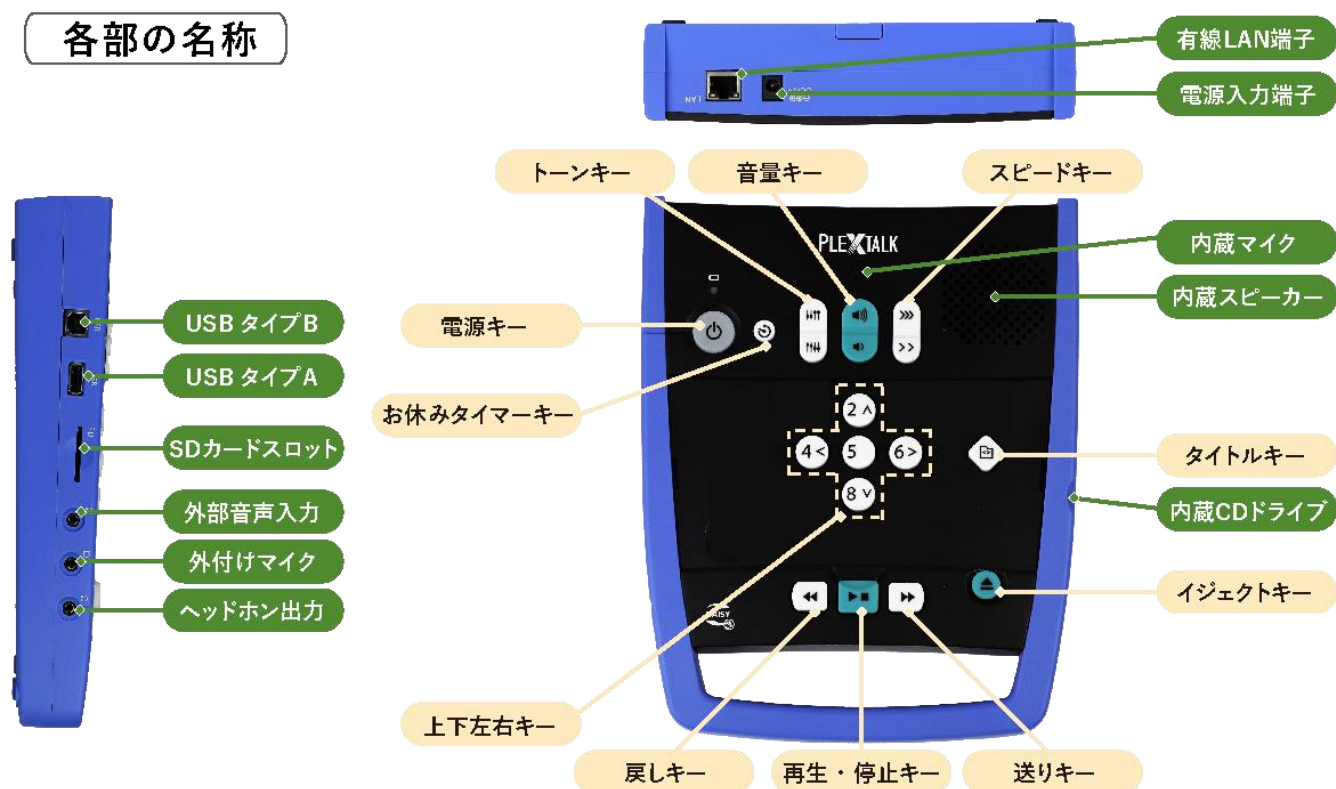
◆ 多様なメディアに対応

1. 内蔵のトレイ型 CD ドライブ。CD は読み取り専用です。
2. 5GB の内蔵メモリに、録音やバックアップを保存可能。
3. 内蔵メモリが一杯になっても、SD カードや USB メモリを使用可能。
4. USB 接続で、PTR2 の CF カードにも対応。

◆ 録音・編集機能に対応

1. デイジー録音に対応。
2. 図書製作モードで詳細なデイジー編集にも対応。
3. PLEXTALK Recording Software (PRS)も付属。（バンドル版）

2. キー、端子の配置（すっきりカバー装着時）



外形寸法： 幅 200mm、長さ 245mm、高さ 48mm 重量: 1.2 kg

操作面中央にすっきりカバーがついています。

すっきりカバーを装着した状態のキー配置

1. すっきりカバーより奥側 : 電源、音量関係のキー
2. すっきりカバーの上 : 選択関係のキー
3. すっきりカバーより手前 : 再生関係のキー
4. 本体右側面 : 内蔵 CD ドライブの蓋があり、蓋にもイジェクトキーがついています
5. 本外左側面 : 端子類 USB、SD カード、ヘッドホン出力など
6. 本体背面 : 端子類 電源入力端子、有線 LAN 端子

・ハンドル

PTR3 を片手で持つことが可能。ご自宅でお部屋を移動するときに安全に持ち運んでいただけます。

・SD カード

SDXC 対応で最大 128GB まで利用可能。家電量販店で購入が必要です。

ただし、プレクストークリンクポケット、PTP1 では SDHC までの対応（32GB 以下に対応）のため、両方で共通して使用するときは、32GB 以下をお勧めします。

・CF カード

PTR2 で使用していた CF カードは USB カードリーダーで利用可能。家電量販店で購入が必要です。

※SD カードと CF カードはプレクストーク WEB ページで動作確認済品をご紹介します。

3. バッテリーを長持ちさせる方法

1. なるべく電源に接続して使用し、バッテリーは必要な場合のみ使用しましょう。
2. バッテリーは、空まで使い切らずに早めに充電しましょう。
3. 温度が高い場所や、絨毯の上など熱がこもる場所は避け、涼しい場所に置きましょう。

4. CD の装着方法

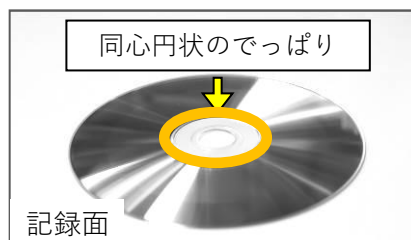
1. 電源を入れる。
2. 音量の調節。聴きやすい音量に調節。[音量キー]を押すと音声ガイドがあることを確認。
3. イジェクトキーで、CD トレイを開き CD をセットする。
4. トレイを閉じるとタイトル名を読み上げた後、自動で再生が始まります。

◆ CD の取り扱いについて

1. 指紋・傷・汚れがついた CD は正しく読み取れない場合があります。
2. 特に CD-RW では読み取りできない場合があります。
3. CD の記録面に指紋・傷・汚れを付けないよう、取り扱いにはご注意ください。

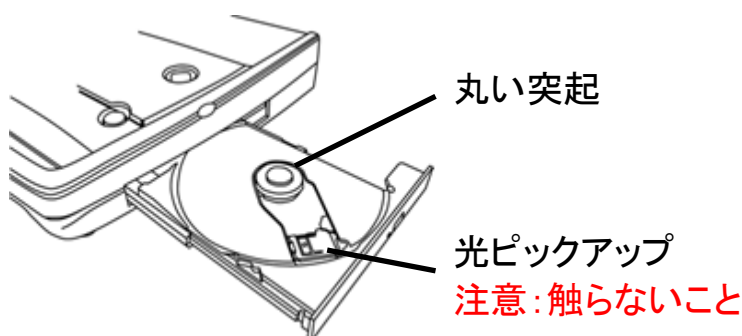
◆ CD の持ち方について

1. CD を持つときは、記録面には触れないよう、上側から人差し指を中心にある穴に入れ、親指を外側の縁に当て、つまむように持ってください。
2. CD 中央の穴の外側約 1cm のところに同心円状のどっぱりがある方が記録面です。



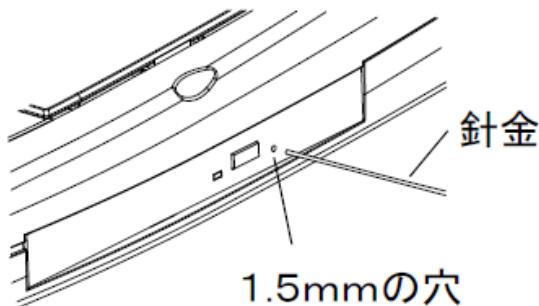
◆ CD を入れる際の注意点

1. CD ドライブのトレイは、右方向に止まるまで完全に引き出してください。
2. CD の穴を嵌めるトレイ中央部にある、丸い突起の確認。
3. 丸い突起から右下方に 2cm の位置にある光ピックアップには触らないことを注意喚起。
4. 丸い突起に、合わせ、カチッという音がするまで押し込んでください。
5. CD がスムーズに回転することで、正しく装着されたことを確認してください。



◆ CD を正しく装着せず、トレイの中に引っかかってしまった場合の対処法

1. トレイのイジェクトキーの隣にある 1.5mm の穴に、太いクリップや針金などを、1cm 程度まっすぐに差し込んでください。（製品同梱のリーフレットにピンが付属されています。）
2. ロックが解除されたら、トレイを引き出してください。
3. CD が引っかかっているときは、PTR3 の向きを傾けて、調整しながらトレイを開けてください。

**5. 再生の基本操作**

1. [再生/停止キー]を押すと再生停止。もう一度押すと再生再開。
2. 音量の調節。音量の上げと下げを同時に押すと標準に戻ります。（スピード、トーンも同様）
※内蔵スピーカーの音量とイヤホンで聴いた時の音量は別々に記憶されます。
3. スピードの調節。10%刻みで最速 3 倍、最も遅いのは 0.5 倍。
プレクストークはスピードを変更してもしっかり聞き取れます。
4. [送りキー][戻しキー]で早送り、巻き戻し。短く押すと 1 フレーズ移動。
5. 長押しで 5 秒、10 秒、20 秒、30 秒、1 分、2 分・・・
2 分以上の設定をすると手を放しても自動で進むので[再生キー]を押すと、再生再開します。
6. [再生キー]を長押しすると、どこまで聞いたか、残りがどのくらいあるか、総時間を案内します。

6. 頭出しの操作

1. 上[2 キー]、下[8 キー]で頭出しの種類を選ぶ。レベル、ページ、10 分などがある。
2. ページを選んで右[6 キー]を押すと 1 ページ進む。左[4 キー]で戻る。
3. 10 分を選んで右キーを押すと 10 分進む、左キーで 10 分戻る。
4. レベルはデイジーの用語。見出しの大きさを表します。
レベル 1 は大見出し、本で言うと章にあたります。
レベル 2 は節、レベル 3 は項にあたります。上下キーで移動する単位を決め、左右キーで移動します。
レベルの設定は製作時に決定され、最大 6 まで設定可能だが、多くの図書はレベル 3 程度までです。
5. 図書の最後の停止した場所を記憶。
CD を入れ替えても、電源を ON・OFF しても前回停止した場所から再生されます。
※CD1,000 枚分まで記憶します。

7. タイトルの選択方法

2種類のタイトル選択方法を選ぶことができます。

1. すべてのメディアから選択

※工場出荷時

2. メディアごとに選択

※メニューから「タイトル管理」→「タイトル選択」→「タイトル選択方法の切り替え」で変更可能

◆すべてのメディアから選択する方法

[タイトルキー]を押してから[4 キー]または[6 キー]で接続されたすべてのタイトルを選択できます。

PTR3に入っているタイトルが、メディアの壁を越えて、全部一列に並んで整理されています。

①内蔵メモリ ②SD カード ③USB メモリ ④CD (ディスク) ⑤サピエ

※使い始めのときは、タイトル選択には内蔵メモリしか出てきません。

◆メディアごとに選択する方法

[タイトルキー]を押すごとにメディアが切り替わります。切り替えたメディア内のタイトルを[4 キー]または[6 キー]で選択します。

8. その他の便利な機能（すっきりカバー装着時）

1. [情報キー]を長押しすると音声時計。
2. [情報キー]を短く押す度に、いろいろな情報が確認できる。[再生・停止キー]で情報を停止。
3. お休みタイマー。[お休みタイマーキー]を押す度に、タイマーの時間を延長。最後にオフ。

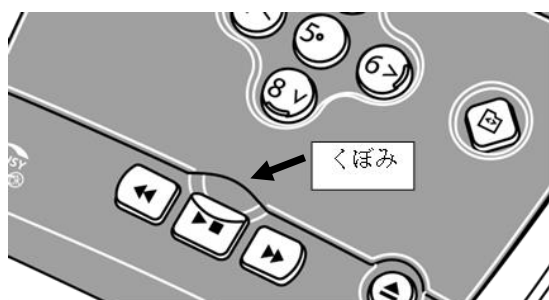
ポイント：すっきりカバーを装着したままで CD の再生は十分に楽しめます。

9. すっきりカバーを外す・装着する方法

◆ 取り外し方

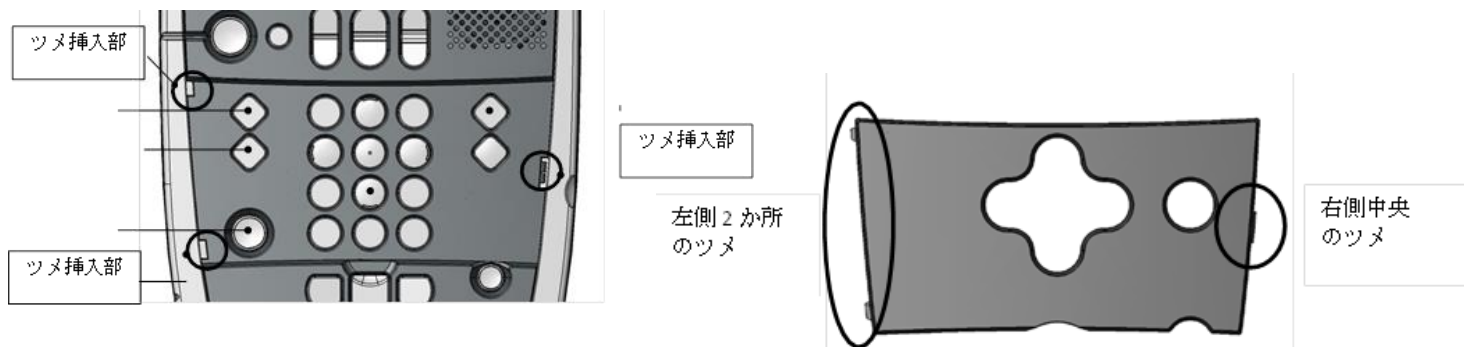
1. [再生・停止キー]のすぐ上にくぼみに親指の腹をひっかける。
2. 中指で[5 キー]のあたりを押さえながら、親指を持ち上げる。

すっきりカバーは外したまま使用できます。毎回、装着する必要はありません。



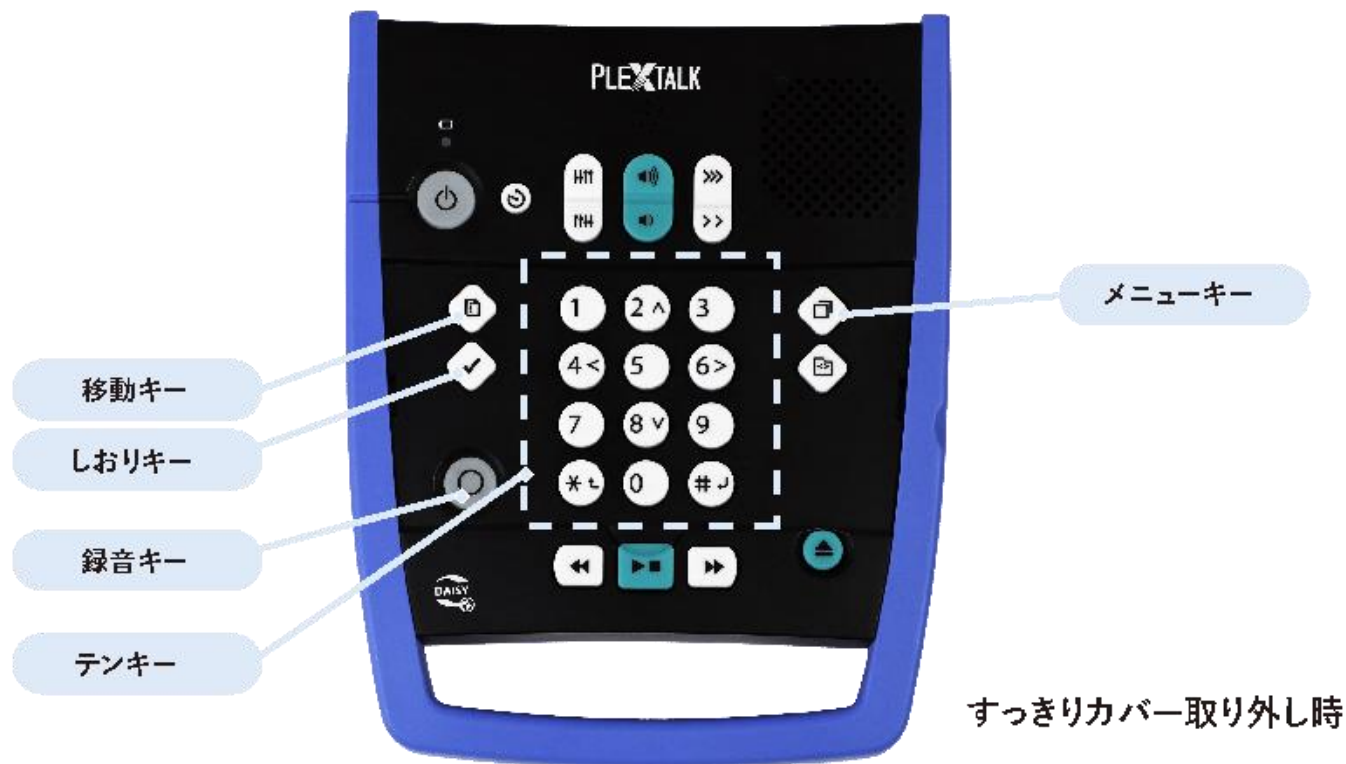
◆ 取り付け方

1. すっきりカバー左側の2か所のツメを、PTR3本体の2か所の穴に差し込みます。
2. 右側のツメを下方方向に押し込みます。(タイトルキーの右側付近)



◆ カバーの下にあるキー

1. 全てのテンキーが使用可能になります。カバーありで操作できるキーは、キーが少し高くなっています。(2、4、5、6、8キー)
2. テンキーの右には、[メニューキー]と[タイトルキー]。[タイトルキー]はカバーありでも使える。
3. テンキーの左には、[移動キー]と[しおりキー]。
4. [録音キー]は左下に配置。



10. 頭出しの操作 2（すっきりカバーを外して使用）

◆ 移動したいページへ数字で移動。

1. [移動キー] → ページをテンキーで入力 → [#キー]で決定。
2. [移動キー]は 2 回押すと見出し移動、3 回押すとパーセント移動。

◆ 見出しで移動、先頭に戻る移動

1. [移動キー]を 2 回 → 見出し番号をテンキーで入力 → [#キー]で決定。
2. 先頭に戻るときは、[移動キー]を 2 回 → [#キー]で決定。（番号を入力しない。）
3. 最後に移動するときは、[移動キー]を 2 回 → [0 キー] → [#キー]で決定。

◆ しおり

1. しおりをつける。→ [しおりキー]を 2 回押して[#キー]で決定。自動でしおり番号が割り振られます。
[しおりキー]を 2 回押したあと、テンキーで好きな番号を設定することもできます。
2. しおりをつけところに移動する。→ [しおりキー]を 1 回押して設定した番号を押して[#キー]で決定。
3. 音声しおりは、しおりを付けるときに、番号を押してから[録音キー]で決定。

11. 便利な機能 2（すっきりカバーを外して使用）

1. [0 キー]を押すと取扱説明書を再生。
2. [0 キー]を長押しするとキー説明モードに入る。キー説明モードから抜けるときは再度[0 キー]を長押し。

12. バックアップ（すっきりカバーを外して使用）

1. バックアップする CD を入れる。
2. [9 キー]を押す。
3. バックアップ先を[4 キー]または[6 キー]で選択。
内蔵メモリ、SD カード、USB メモリ（挿入してある場合）が選べます。
[#キー]で決定。もう一度、[#キー]で決定するとバックアップが始まります。

備考 1：バックアップ中に何かキーを押すとバックアップの進行状況が確認できます。

備考 2：CD は読み取り専用。バックアップで CD に記録することはできません。

備考 3：デイジー以外にも、音楽 CD からのバックアップが可能です。

備考 4：音楽 CD はアルバムまるごとバックアップ、またはトラック毎のバックアップが可能です。

13. 録音（すっきりカバーを外して使用）

1. [録音キー]を一度押すと録音準備状態になります。
2. もう一度[録音キー]を押すと、録音開始。
3. [録音キー]で、録音ポーズ/再開。[再生・停止キー]で録音停止。
4. 2回目以降の録音は、前回の録音の最後に追加録音されます。自動的に「見出し」が付き、あとで頭出し移動が可能。
5. 録音中に、[しおりキー]で、自由に見出しを追加可能。
6. 録音したタイトルの削除は、[7 キー] を押して[#キー]で決定。

備考1：録音先メディアを変更する場合は、録音準備中に[4 キー]または[6 キー]で切り替えます。

備考2：内蔵メモリ、SD カード、USB メモリに録音ができます。CD へは録音できません。

備考3：タイトルを分けて録音することができます。録音先を新規のタイトルにするには、[録音キー]を押して録音準備になったら、[6 キー]を押します。

備考4：追加録音したいタイトルは、録音する前に「タイトル選択」でそのタイトルを選択しておく必要があります。

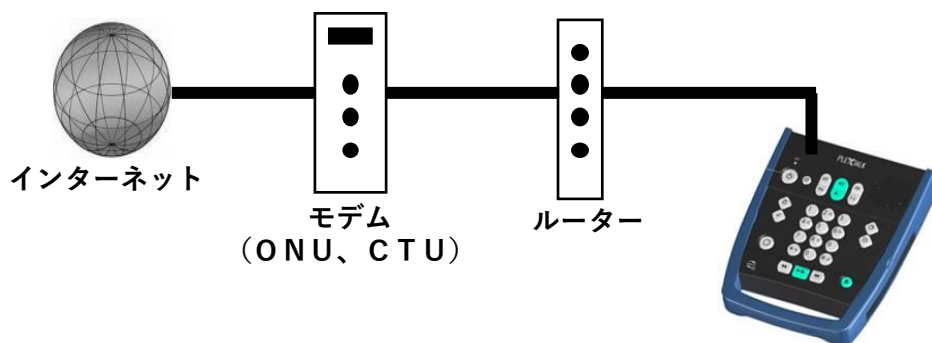
備考5：編集メニューで、セクションの切り取り等の機能が使えます。

備考6：システム設定で、動作モードを図書製作モードにすると、フレーズ編集や挿入録音などが可能です。

14. インターネット接続の設定（すっきりカバーを外して使用）

◆ ルーターと LAN ケーブルで接続する

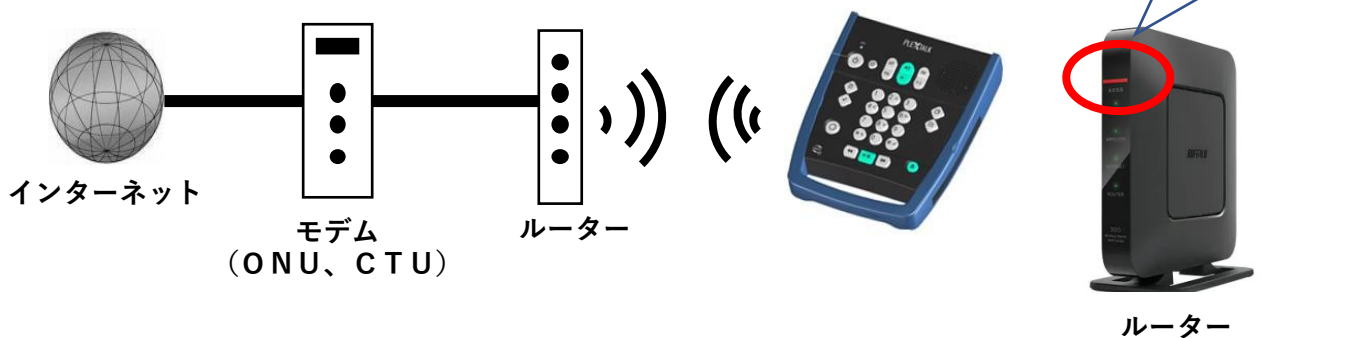
1. 本体背面の有線 LAN 端子と、ルーターの LAN 端子を、有線 LAN ケーブルで接続します。
通常、接続設定する必要はありません。



◆ 無線 LAN 親機と接続する。（ワイヤレスネットワークの自動登録機能を使用）

WPS 機能がある無線 LAN 親機の場合、自動登録による設定ができます。

1. PTR3 の、[戻しキー]と[送りキー]を同時に長押しします。
2. 無線 LAN 親機の WPS ボタン（AOSS と表記されたボタンの場合もあります。）を長押しして、WPS 待ち受け状態にします。
3. PTR3 の[再生・停止キー]を押します。
4. 接続が成功すると、「(SSID 名) に接続しました」と案内があります。



◆ 無線 LAN 親機と接続する。（利用できるワイヤレスネットワークのメニューを使用）

1. メニューから「ネットワーク設定」 → 「ワイヤレスネットワーク接続設定」 → 「利用できるワイヤレスネットワーク」を選び、決定します。
2. 周囲のワイヤレスネットワークが検索され、SSID が案内されます。
3. 接続する SSID を選択して決定。
4. パスワードを、テンキーで文字入力します。
5. 以後、詳細な設定を音声ガイドに従って設定します。
(通常は、初期値で選択される設定をそのまま決定をすればつながります。)

15. サピエの接続設定（すっきりカバーを外して使用）

サピエから発行されたユーザー ID とパスワードを設定します。

ユーザーID とパスワードをお持ちでない場合、最寄りの点字図書館等のサピエ会員施設に登録依頼が必要

1. メニューから「オンラインサービス管理」 → 「オンラインサービス設定」 → 「設定の確認・変更」 → 「1. サピエ」 → 「設定の変更」を選び[#キー]で決定。
2. サピエのユーザーID を、テンキーから文字入力し[#キー]で決定。
* サピエ ID を修正するときは、入力済みの ID が残っているので、[戻しキー]や[送りキー]で確認し[録音キー]で削除してから修正してください。
3. パスワードを、テンキーで文字入力し[#キー]で決定。
4. 設定を変更すると、自動的に再起動します。

16. サピエの使い方（すっきりカバーを外して使用）

◆ サピエの使い方概要

1. サピエ図書館は、まず蔵書検索でデイジーを探し、ネット閲覧室に登録します。
2. ネット閲覧室は、サピエ図書館にある自分の本棚です。30 冊まで登録できます。
3. ネット閲覧室に登録したデイジーを、再生します。
4. 気に入ったデイジーは、内蔵メモリや SD カードにダウンロードできます。

◆ 人気のある本から図書を探してネット閲覧室に登録

1. メニューの先頭にある「蔵書検索」を[#キー]で決定。
2. 「サピエへようこそ」と音声ガイドされたら[4 キー]または[6 キー]で「図書検索」を選択し[#キー]で決定。
[4 キー]または[6 キー]で「人気のある本」を選択して[#キー]で決定。
「人気のある本」以外に「新着情報」「ジャンル検索」「文字入力検索」で検索できます。
3. [4 キー]または[6 キー]で聴きたいタイトルを探します。[再生・停止キー]で試し読みができます。
4. 聴きたいタイトルが見つかったら[#キー]でネット閲覧室に登録。
5. 登録が完了すると自動的にストリーミング再生が始まります。

◆ ダウンロード

1. ネット閲覧室に登録したタイトルをダウンロードすることができます。
2. [9 キー]を押すと、ダウンロード先の選択ができます。[#キー]で決定します。

◆ ネット閲覧室から削除

1. ダウンロードが終わると、自動的にネット閲覧室から削除されます。
2. ダウンロードせずに、ネット閲覧室から削除するには[イジェクトキー]を押します。

◆ 定期配信

1. 蔵書検索から、定期配信を登録すると、最新号が自動的にネット閲覧室に登録されます。

17. PTR3 用お楽しみ機能追加オプション

◆ お楽しみ機能追加オプションとは

1. PTR3 に機能を追加する有償のソフトウェア商品。
2. PTR3 に SD カードを挿入して、機能を追加。

◆ 追加できる機能 1： インターネットラジオ

1. ラジコに対応。今いる地域の放送局が楽しめる。
2. NHK の放送局は、「NHK ラジオ第 1」と「NHK-FM」は聴けるが「NHK ラジオ第 2」は聴けないので注意。
3. ラジコプレミアム（エリアフリー）に対応。有料のサービスなので会員登録が必要。（通常のラジコは無料）
4. タイムフリーには対応していません。

◆ 追加できる機能 2： 点字ファイルの音声読み上げ

1. 点字ファイル（BES、BSE）を音声で読み上げ。
2. 点字ファイルのダウンロードは、パソコンを使用。サピエ図書館には約 18 万冊の点字ファイルを蔵書。
3. PTR3 ではサピエ図書館の点字蔵書は検索できません。（デイジー蔵書のみ検索可能です。）

◆ 追加できる機能 3： ワード文書や PDF 文書を音声で読み上げ

1. DOC、DOCX に対応。PDF はテキスト埋め込み部分を再生します。

◆ その他の機能

1. 音声ファイル形式の追加。 WMA と OGG

◆ 価格と購入方法

1. 価格は、17,600 円（税込）
2. ご注文はプレクストーク取扱の販売店様へ。お問い合わせ窓口でも承ります。
3. ご注文時に、オプションを追加する PTR3 のシリアル番号が必要です。
PTR3 の[5 キー]を押すとプレクストークの情報として音声で確認ができます。
4. 対象のシリアル番号の PTR3 専用です。

The diagram illustrates the layout of a remote control for the DAISY 206 standard. It features a central numeric keypad with Japanese characters and English letters. Surrounding the keypad are various function buttons, including a document icon, a checkmark, a large circular button, and navigation controls at the bottom. The DAISY logo is located in the bottom left corner.

DAISY

Input Mode Selection: A button with a checkmark icon, labeled "入力モード選択".

Keypad Functions:

- 1** あ 記号 (A Hiragana, Symbol)
- 2** か ABC (Ka Hiragana, ABC)
- 3** さ DEF (Sa Hiragana, DEF)
- 4** た GHI (Ta Hiragana, GHI)
- 5** な JKL (Na Hiragana, JKL)
- 6** は MNO (Ha Hiragana, MNO)
- 7** ま PQRS (Ma Hiragana, PQRS)
- 8** や TUV (Ya Hiragana, TUV)
- 9** ら WXYZ (Ra Hiragana, WXYZ)
- *** キャンセル (Cancel)
- 0** わ スペース (Wa Hiragana, Space)
- #** 決定 (Decision/Enter)

Navigation and Control Buttons:

- Top Left:** Document icon button.
- Top Right:** Two buttons with document and double arrow icons.
- Bottom Left:** Large circular button.
- Bottom Center:** Three buttons: "戻し" (Return), "入力した文字を再生" (Repeat entered text), and "送り" (Next).
- Bottom Right:** A button with an upward arrow icon.

キー	動作
しおりキー	入力モード選択（かな文字、A B C、数字、記号）
録音キー	短押:1 文字消去 長押:全文字消去
数字キー	文字の入力
* キー	短押:キャンセル(前のメニューへ) 長押:キャンセル（メニュー終了）
# キー	決定（次のメニューへ）
戻し、送りキー	短押:1 文字戻す、1 文字送る 長押:先頭へ戻す、最後へ送る
再生キー	入力した文字を再生

.	,	'	"	:	;	?	
+	-	=	/	¥	_	[	]
!	@	#	\$	%	`	{	}
^	&	*	(	)	~	<	>

13

かな文字入力の場合

キー	割り当てられている文字や記号など
1 キー	あ い う え お あ い う え お 1
2 キー	か き く け こ が ぎ ぐ げ ご 2
3 キー	さ し す せ そ ざ じ ず ぜ ぞ 3
4 キー	た ち つ て と っ だ ぢ づ で ど 4
5 キー	な に ぬ ね の 5
6 キー	は ひ ふ へ ほ ば び ぶ べ ぼ ば び ぶ べ ぼ 6
7 キー	ま み む め も 7
8 キー	や ゆ よ や ゅ ょ 8
9 キー	ら り る れ ろ 9
0 キー	わ を ん わ ー(長音) “ ”(スペース) / (スラッシュ) ! (感嘆符) 、 (読点) 。 (句点) ・ (中点) ? (疑問符) 「(かぎ) 」(かぎとじ) 0

A B C 入力の場合

キー	割り当てられている文字や記号など
1 キー	"/"(スラッシュ), "."(ピリオド), "@" (アットマーク), "~" (オーバーライン), "-" (マイナス), ":" (コロン), "_" (アンダーライン), "[" (角カッコ), "¥" (円マーク), "]" (角カッコ閉じ), "^" (べき乗), "\" (バッククオート), "{" (中カッコ), " " (縦線), "}" (中カッコ閉じ), 1
2 キー	a, b, c, A, B, C, 2
3 キー	d, e, f, D, E, F, 3
4 キー	g, h, i, G, H, I, 4
5 キー	j, k, l, J, K, L, 5
6 キー	m, n, o, M, N, O, 6
7 キー	p, q, r, s, P, Q, R, S, 7
8 キー	t, u, v, T, U, V, 8
9 キー	w, x, y, z, W, X, Y, Z, 9
0 キー	"Space"(スペース), "!"(感嘆符), "" (ダブルクオート), "#" (シャープ), "\$" (ドル), "%" (パーセント), "&" (アンド), "" (クオート), "(" (カッコ), ")" (カッコ閉じ), "*" (アスタリスク), "+" (プラス), "," (カンマ), ";" (セミコロン), "<" (小なり), "=" (イコール), ">" (大なり), "?" (疑問符), 0